



鉄道を横断する跨線橋と 海岸観光開発を目指して



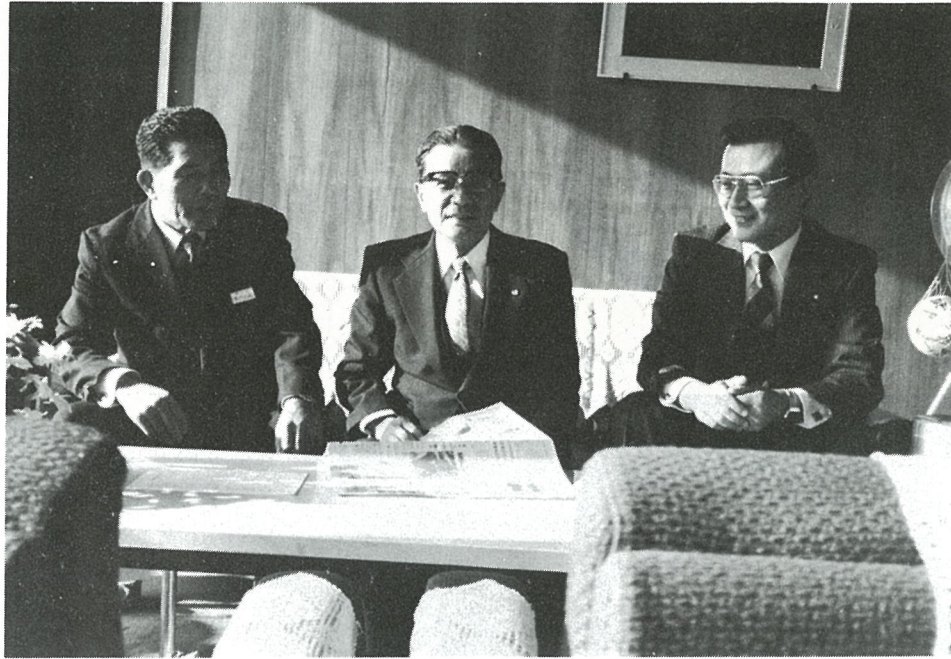
光町長 馬場 幸太郎

謹んで新春のお喜びを申し上げます。

輝かしい昭和六十年の年頭にあたり、町民各位のご健康とご発展を心からお祝い申し上げます。

昨年中は何かと皆様にご指導、ご協力を賜り町政各般にわたり順調な発展をすることが出来ましたことを、厚く感謝申し上げます。

今年の施策を語り合う三役（左から収入役・町長・助役）



特に大きな事業でありました共同利用施設町民会館が立派に完成し、田園文化の殿堂として、また、各種の研修の場として広く活用されておりますことは、ご同慶に存じます。さらに、町制施行三十周年を迎え記念行事や各種の催しものも盛大に行うことが出来ましたことは、二重の喜びであり慶賀に堪えないところであります。

本年も財政事情は厳しい時であります。母地先の国道ならびに鉄道を横断する跨線橋の建設、海岸観光開発のための環境整備事業、将来の工業開発のための帝人所有地の買収等を、財政投資の中心施策として進めるとともに、農業、商工業の振興、教育、社会福祉の充実にも積極的に取り組み、皆様のご期待に応えるべく最善の努力を傾注してまいりたいと存じます。どうぞ今年も宜しく、ご指導、ご協力くださいますようお願いいたします。

ここに重ねて町民各位の万福をお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

集合 八匝のチビツ子 オーケストラ

十一月二十八日午前九時から光町体育館で、第三十七回八匝地区小・中学校音楽会が開かれました。

八匝管内二十校から一、二五〇名の児童・生徒が集まり、合奏と合唱で日頃の練習成果を発表しました。会場には一日中美しいメロデーが流れ、お友達の演奏に聞きほれていました。



光町民憲章

- 一、老人を敬い、子供を導き、楽しい家庭をつくりましょう。
- 二、体力づくりに励み、長生きの町をつくりましょう。
- 三、自然を愛し、美しい郷土を築きましょう。
- 四、教養を高め、互いに規律を守りましょう。
- 五、公共福祉を尊重し、明るい町をつくりましょう。